

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大な御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、1月に御協力いただきました学校評価保護者アンケートの結果をまとめました。また、児童にも1月に学校生活に関するアンケートを行いました。これらの結果を基に、今年度の振り返りを行い、今後の教育活動に生かしていきます。

これからも保護者の皆様、地域の皆様と連携させていただきながら、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう努力してまいります。今後とも御支援、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 学校評価アンケート [保護者] ……回答数 226名 (85%)

A…あてはまる B…どちらかといえば、あてはまる C…どちらかといえば、あてはまらない D…あてはまらない E…分からない

	項目	A	B	C	D	E
<b>I 学校としての取り組み</b>						
1	学校説明会や学校だよりなどの配付物を通じて、教育活動についての情報を積極的に発信している。	51%	45%	2%	1%	1%
2	分かりやすい授業をするように努めている。	34%	47%	3%	2%	14%
3	安全で豊かな教育活動ができるよう施設の整備・美化に努めている。	49%	42%	3%	1%	5%
4	学校教育目標「共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやか えだわん」の実現に向けた教育活動を推進している。	37%	48%	1%	1%	13%

	項目	A	B	C	D
<b>II 子どもの姿</b>					
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	46%	39%	12%	3%
2	子どもは、スポーツフェスタなどの学校行事に前向きに取り組んでいる。	68%	29%	2%	1%
3	子どもは、人の話をしっかりと聞く態度が身に付いている。	35%	50%	13%	2%
4	子どもは、生活の中で必要な挨拶をすることができる。	35%	53%	11%	1%
5	子どもは、時と場に応じたルールやマナーを守って行動することができる。	40%	58%	2%	0%
6	子どもは、自分自身の安全を守る意識をもって生活している。(交通安全、防犯、防災など)	40%	53%	7%	0%
7	子どもは、進んで運動に親しんでいる。	38%	40%	19%	3%
<b>III 連携</b>					
1	家庭では、子どもが家庭学習に取り組めるよう工夫している。	35%	53%	11%	1%
2	家庭では、子どもから学校の話聞くように努めている。	56%	38%	5%	1%
3	困ったときや課題があったとき、学校に相談できる(している)。	39%	45%	12%	4%

【御意見・御要望等】

- ①現在は、特に相談はないが、日頃より多忙な先生に急に連絡することは気が引けます。急ぎでない場合等 web 等使用し、連絡できると嬉しいですが、業務負担に繋がるのでそれも申し訳なく思います。また、手紙などで、学校生活の様子もよく分かり助かります。
- ②先生と直接お話する機会が少ない様に感じる。
- ③【学校としての取組み】の4番について。コロナになり、どこの小学校も運動会の種目がダンスと徒競走のみになった時期もありましたが、今年からコロナによる規制も緩和され、周りの小学校の運動会の種目も増えたりしているとの事ですが、荏田東は今年もどの学年ダンスと徒競走でした。もっと色々な種目を増やして欲しいです。子供達にももっと色々楽しんで欲しい。あと、徒競走なのは何か理由があるのでしょうか？リレーの方が見てる方も子供達も楽しいと思います。順位を付けないようにしてるのでしょうか？負けるのは悔しいかもしれないですが、勝つ為にクラスで力合わせる事で得られる団結力や、勝った時の喜び、負けた時の悔しさ、本気で応援する事など経験する事が出来ると思います。だからこそ応援にも身が入ります。今までの運動会での生徒同士の応援は、正直応援してるようにみえません。共に輝け、感動にはほど遠いと思います。そこが残念です。
- ④門の解放時間が多い気がします。セキュリティが少し心配です。
- ⑤いつもありがとうございます。  
校内ですれ違った時に先生によっては挨拶をされない方がいます。知らない親・児童だから挨拶しない。ではなく、教育現場なので、子どもの見本となるよう挨拶はしていただければと思います。
- ⑥下校時刻になっても校庭門が開いていないことがあり、帰れないで門の前に立っている生徒がいるため、改善してほしい。
- ⑦冬場の体操着（半ズボン）は、子供たちの健康に良くないと思います。季節や気温に合った洋服を着させて欲しいです。
- ⑧学校日より、学年日より紙でも配布していただけないでしょうか。
- ⑨I-2の設問において、先生によって教え方や熱意に温度差がある様に思う。子供が学校での話をする時、担任の先生の授業はあまり楽しくないけれど、A先生の授業は楽しかった。あるいは、B先生の授業の方が面白かったし、分かりやすかった。などと発言する事がある。全てを同じ様にとは求めないが、もう少し、子供があこの先生は、この先生は...と言う様な事がなくなれば、お互いに良い関係を築く事が出来るのではないかと考える。
- ⑩年間予定表などを配布してもらいたいです。
- ⑪学校側から説明や情報提供は十分にいただいている。できれば、学校側と保護者間で交流や対話する機会がもう少しあればいい。

- ⑫コロナ後に運動会でリレーがなくなったのは、とても残念です。周りの小学校は復活しているのに何故当校がやらないのか残念。ダンスとかけっこのみでスポーツフェスタ、と名付けるのが不思議。子どもは最近学校がつまらない、と行きたがらなくなってきている。
- ⑬クラブ活動において、初心者と経験者の差が大きく、負担になり楽しめなかったので、全員が楽しみながら活動できる場にして頂きたいと思います。  
困りごとや相談など、親身になって対応いただきありがたかったです。
- ⑭いつも温かくご指導いただきありがとうございます。  
今年度は、どんちゃか祭りがなかったのですが、外注でも良いので代替りのイベントがあれば子供も喜びます。
- ⑮いつもお世話になります。コロナ禍に始まった黙食ですが、そろそろ普通に食事できる環境にしてほしいと思います。子どもにとって皆で楽しく食事する経験はとても大事だと思います。
- ⑯日々先生方が子どもたちのことを思って過ごしてくださっていること、感謝しております。コロナ禍を経て、アナログで人が会う事の大切さを痛感致しました。是非、先生と子どもたち、先生と地域、保護者、校長先生と 地域、保護者との対面での『対話』の機会を多く取って頂けたらと思いました。雑談を重ねる事で、あたたかいつながりが生まれ、それぞれのちからを借り合いながら何かの時の連携が取れるのでは...と思います。(保護者会等、出来れば皆の顔が見える形で肩の力を抜いて出来たらいいのでは...と。) 1/17(水)の大豆生田先生のお話を聴き、子どもたちの主体的な学びにつながるような双方向の学びが出来ることを祈り、大人も又自分事として、地域社会の連携の大切さを感じ、提案させて頂きました。まずは、子どもたちの給食時グループで楽しく会話できる環境が早く実現することを祈っております。(アンケートには意味を感じず、答えるつもりはありませんでしたが、答えないと送信出来なかった為適当に答えています。)
- ⑰スポーツフェスタの見せ場がない。他の小学校はリレーや騎馬戦、幼稚園ですらリレーや玉入れ、綱引き、バルーンなどあるのに、荏田東第一小学校は全学年かけっこと踊りだけしかないので盛り上がりません。えだきんのハロウィンに合わせないでいいので教室を開放して昼食を取るなどしてもっと活躍しているところを見たい。見せ場がなさすぎて遠方から祖父母を呼べない。
- ⑱1/2.学校だよりについてですが、月末に翌月分の予定表が載っているため、特に翌月前半の参観等は休みを取りにくいです。年間予定表にあるイベントが無くなった時の連絡を早めにメール配信していただきたいです。1月中旬の参観が中止になったことを12月初めには知りたかったです。特に3月、4月は卒業式入学式参観など何度も仕事を休ませてもらう為会社に申請する日程は早めに正確に(変更はメールで)知りたいです。
- ⑲2/2.5年前位にもお伝えしましたが、体育の授業で下着を脱ぐ件ですが、特に女の子は身体が成長して胸もふくらんでいるのに下着を脱いで体育着を着るのは、裸で外を歩くのと同じ感覚です。体育着は薄くて白い生地です。特に最近は高学年の女の子の身体は女性並です。『女性の先生方は同じことを出来ますか?』汗をかいたなら下着を着替えたなら解決するのではないのでしょうか?グラウンドを外から眺めている男性も見かけます。目線はわかりませんが、子供達が可哀想です。全女子児童に『下着は脱がない』と周知徹底を強く願います。

- ⑳雨の日、レンガ門の床で何度も滑っているようです。いつか滑り転げ頭を打ってしまわないか心配です。
- ㉑今回のアンケートは、Google アカウントを持っていないと先に進めなかった為、次回からは Google アカウントを持ってなくても回答出来るようにして頂ければ、アンケートの回答率は上がると思います。
- ㉒授業でわかる子が挙手で回答するが、家庭学習についてですが、やらなければいけない宿題をこなす、という状況で「学習」と言えるのか疑問に思うことがあります。
- ㉓忘れ物が続いた時など、叱って頂けると嬉しいです。(子どもが忘れ物をしても気にしていない為) また、スポーツフェスタでリレー等競う競技があると、子どものやる気に繋がるのかなと思います。
- ㉔どういう時にどういう形で相談できるのか窓口もわからないこと、例えば窓口の表示はもちろんのこと、相談する会を2月に1度設けたりしてみても如何でしょうか。既にやられているかも知れませんが、存在を知らないために、その点につきましても広報の一環で、アピールしてほしいです。
- ㉕朝の登校に遅刻することなど、働いているため先生と連絡がとりづらい。17時以降、留守番電話に切り替わるやメールなど他の手段もあると便利。
- ㉖タブレットを使用した授業をやめてほしい。教師や黒板をみる時間よりもタブレット画面を見る時間が長いことが学校教育の良さを無くしている。
- ㉗次回のスポーツフェスタでは紅白合戦を復活して欲しい。子どもは競争が好き。徒競走もタイム計測ではなく、順位を復活して欲しい。
- ㉘4年生は1年生から黙食で、給食をみんなで美味しくいただくという経験をしていません。そろそろみんなで楽しく食事してもいいのではないかと思います。
- ㉙子供が欠席した際に、翌日の時間割や、子供の体調について、連絡をくれる先生と、しない先生がいるが、その違いは何ですか？時間割を知りたい時は、友達経由で確認するしか方法はないのですか？アプリをもっと活用してほしい、と思います。
- ㉚クラスでの言葉遣いが気になる
- ㉛クラスメイトと問題になったときに事態を重く捉えていますとは言っていますが、本質的な解決に繋がっていない印象あり。例えば監視カメラ（フェイクでも可）などがあることを子供に伝えて、先生がいないときに問題があった場合でも後で見返す術があると伝えると一定の抑止効果があるかもしれません。子供達も厳しい先生の前では問題となる行動を避けているようです。
- ㉜学校にどこまで相談したら良いのかわからない。先生も忙しいのにこんな事で相談していいのかしらと悩んで相談するに至らない。
- ㉝季節の行事が増えると嬉しいです。保護者の手伝いが必要であれば、できる範囲で協力いたします。

### 【感想等】

- ③④学校が楽しいと言って毎日通っています。これも先生達のおかげだと思います。ありがとうございます。
- ③⑤授業参観や例年のイベント、いつも工夫されているので楽しみです。ありがとうございます。
- ③⑥ASDがあるため授業の好き嫌いが激しかったりしますが、担任がそこをよく理解してくれて子供に対応してくださっているので、とても助かっています。ありがとうございます。
- ③⑦安心して子どもを通わせています。面談などで子どものことをご相談させて頂いたときも、これまでの二人の担任の先生には親身になって対応していただき、感謝しております。
- ③⑧不登校なので親子の状況を先生方と共有するようにしています。担任の先生はいつも子どもがどうしたいか聞いてくださり、たとえ叶わないことでも「あなたはそうなんだね」と受け入れる姿勢を見せてくれることに感謝しております。
- ③⑨子供がいじめに遭った時、担任の先生がすぐに対応してくださったので解決しました。とても感謝しています。
- ③⑩娘がのびのびと学校生活を楽しんでます。たくさんの事に配慮された学校生活をおくれている事に感謝しております。
- ③⑪個別でご相談させて頂いた際に客観的に状況を理解頂き、当事者の立場に立って親身に考えて頂き、ご対応頂きました事に感謝申し上げます。個別でご相談させて頂いた際に客観的に状況を理解頂き、当事者の立場に立って親身に考えて頂き、ご対応頂きました事に感謝申し上げます。  
犬・猫のアレルギーの為給食白衣を個人用に着用出来ないか相談させて貰い個人用着用許可をして貰えたので助かっています。
- ③⑫多数の保護者や地域の方々と連携して子供達の成長を見守れる環境が整備されていて、恩恵を預かる側として日頃より感謝しております。先日のカーテン洗濯といった活動であれば、平日になかなか時間をとれない保護者も参加しやすく、今後もそういった機会をいただけるとありがたいです。先日、息子が他のお友達が別のクラスの複数の生徒から悪く言われていじめのようで不快だったとの報告があり、担任の先生にご相談したところ、すぐに調べてくださって対応してくださっているようでした。息子も先生が動いてくださっていて、安心しておりました。

## アンケートに御記入いただいた御意見について

\* 御意見ありがとうございました。いただいた御意見を真摯に受け止め、改善に努めたいと思います。

### < 学校との連絡手段…①②④⑤③② >

いつでも御連絡ください。お急ぎの場合は、お電話にて。そうでない場合は、翌朝に「マチコミ」の「連絡ノート」にて御連絡ください。「マチコミ」は毎朝、出欠確認のために閲覧しております。それ以降ですと、確認しかねる場合がございますので、御承知おきください。

※次年度からは、1月30日に御登録依頼をしました「すぐーる」を活用いたします。

### < 学校・担任と対話できる機会…②⑪⑩ >

まず前提として、上述しましたように、気になることがありましたら、いつでも御連絡ください。現在、2か月に1回の頻度で直接対話できる機会を設けております。是非それらの機会を生かして、お話をしていければと思います。

・懇談会（4月、2・3月） ・学校説明会・報告会（5月、2月）・個人面談（7月、12月）

### < スポーツフェスタ…③⑫⑬⑭⑰ >

現状のスポーツフェスタに対し、肯定・否定含め様々な声が寄せられています。時間、種目数、競争の有無、等々について、文部科学省や横浜市教育委員会が定める教育課程に照らし合わせながら、検討いたします。

### < 門…④⑥ >

開門時間や、開門する時刻の徹底を図っていきます。

### < 校内での挨拶…⑤ >

御指摘ありがとうございます。即日、全職員で共有いたしました。

### < 体育時の服装…⑦⑱ >

体育の時間を準備運動・主運動・待ち時間で区切り、気候に適した状態で臨めるようにいたします。運動の特性によって、安全性の観点から、主運動時は半ズボンで取り組む場合もございますので、御承知おきください。

また、「下着・肌着」については、体育時に着用可としています。体育後、汗をかいたままにならないよう、着替えを持参することをお願いいたします。

### < 学校だより・学年だよりの紙面配布…⑧ >

携帯電話等がある場所で、いつでも閲覧できるメリットと紙利用削減の観点から、今後もデータによる配信を行っていきます。

### < 指導者による授業力の差…⑨ >

「授業力向上」に向け、各教員年3回の授業提案、学年内での教材研究や実践の共有等を行ってきました。中学年以上は、教科担任制のもと様々な教員と関わりながら学べるようにしています。その利点も生かしつつ、全職員が授業力向上に向け、今後とも取り組んでいきたいと思っております。

### < 年間行事予定表の配布…⑩⑲ >

1月30日に次年度分を「暫定版」として、お送りいたしました。4月9日に、「新年度版」として再度共有い

たします。また、その後の変更等については、学校だよりの月予定や「すぐーる」で御連絡いたします。

< クラブ活動における経験差…⑬ >

通常、経験差は、クラブ活動を含め、様々な学習で感じられます。活動の形態やルール等で調整し、個々の関心や長所を生かした活動となるよう、引き続き指導していきます。

< どんちゃか祭り…⑭ >

予算の都合上、外注は困難な現状です。予算をかけず、有志による企画・運営がある場合は、学校ホームページより企画書をダウンロードし、御提出ください。

< 給食時の会食…⑮⑳ >

残食率を中心としたえだわんの実態に鑑み、コロナ前に少しずつ戻すことを見据えながら、現在検討を進めています。

< 雨の日のレンガ門…㉑ >

廊下を走らないことと同様、走って移動しないよう継続して指導してまいります。

< アンケート回答率向上に向けた手立て…㉒ >

頂きました御意見を受け、設定をし直しました。

< 宿題…㉓ >

各学年で実態に沿って宿題を出しています。前提として学級または学年「全体」を対象としています。担任に御連絡いただければ、個に応じて、量を削減する等を中心とした調整をいたします。

< 忘れ物が続く場合の指導…㉔ >

より効果的な指導・支援となるよう、面談やお電話等で担任とお話しいただきますようお願いいたします。

< タブレット端末を使用した学習…㉕ >

タブレット端末を使用した学習の効果を児童・教員は感じています。アンケート結果より御意見いただいたように、健康面も考慮しながら、タブレットの利用が「目的」でなく学習のめあてを達成する一つの「手段」となるよう意識し、今後も指導していきます。

< 欠席した際の翌日の連絡…㉖ >

全職員で周知を図りました。今後はそのようなことが無いよう取り組みます。

< クラスでの言葉遣い…㉗ >

子ども同士の関わりだけでなく、職員自身の言葉遣いも見直し、指導していきます。

< トラブル解決・監視カメラ…㉘ >

トラブル対応については、担任だけでなく、学年の教員、児童支援専任、養護教諭、管理職等、チームで取り組んでいます。当該児童と関係児童から聞き取りを行い、状況の把握に齟齬が無いところまで詰めます。しかし、学年・児童の実態によっては、子供同士の主張が食い違い、事実確認が困難な場合もございます。



また、防犯カメラについてですが、横浜市教育委員会の定める数を既に使い切っております。学校独自の判断で追加することができないことを御承知おきください。フェイクに関しても今のところ想定しておらず、防犯カメラが無くとも、どの子も安心して過ごせるよう指導していきます。

< 季節の行事の増加…③ >

文部科学省や横浜市教育委員会が定める教育課程に照らし合わせながら、行事当日を含めた、多くの準備時間を確保できると判断できた場合、検討していきます。

**学校評価アンケート [児童] …回答数 305 人 (88%)**

	項目	A	B	C	D
1	学校に来るのが楽しい。	52%	32%	10%	6%
2	授業で「分かった」「できた」と感じている。	49%	37%	11%	3%
3	進んで運動をしている。(体育や外遊びなど)	57%	31%	8%	4%
4	先生や友達の話をしっかり聞いている。	60%	33%	5%	2%
5	近所の人や先生、友達にあいさつをしている。	50%	37%	9%	4%
6	安心して話せる友達がいる。または 一緒にいると楽しい友達がいる。	84%	12%	2%	2%
7	クラスや学年の人、他の学年の人に思いやりのある言葉や態度で接している。	47%	44%	6%	3%
8	学校行事に力いっぱい取り組んでいる。	49%	39%	7%	5%
9	自分の役割(当番・係活動)にまじめに取り組んでいる。	60%	32%	6%	2%
10	困ったときは、先生や友達、家の人に相談している。	53%	23%	15%	9%
11	悩んだときや困ったときは、担任の先生に頼ることができている。	42%	34%	15%	9%
12	学校やクラスのルールを守っている。	58%	33%	7%	2%
13	早寝・早起きを心がけている。	42%	37%	13%	8%
14	毎日、朝ごはんを食べようと意識している(食べている)	83%	12%	4%	1%
15	安全に気を付けて生活している。 (交通安全・防犯など)	74%	22%	2%	2%
16	学習をするときに、よくタブレットを使っている。	58%	30%	8%	4%
17	タブレットを使うことで、授業がより分かりやすくなると感じている。	56%	30%	10%	4%



18	学校教育目標「共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやか えだわん」に向かって努力できている。	40%	44%	11%	5%
----	--	-----	-----	-----	----

### 学校評価アンケート [職員]

	項目	A	B	C	D
1	学校教育目標「共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやか えだわん」の実現に向けた教育活動を推進する。 (カリキュラムの編成、授業展開等)	55%	45%	0%	0%
2	子供たちが主体的、対話的に学び、自ら学力を向上させる授業を実現するため、年間一人3本の授業提案と、各提案から学んだ要素を反映させる研修を実施する。	52%	45%	3%	0%
3	児童一人一人の「分かった」「できた」「頑張った」を引き出し、深い学びが得られる授業を目指した教材研究の時間をシステム化する。	36%	64%	0%	0%
4	実効力のある道徳教育を目指し、特別の教科道徳の年間指導計画の見直しを継続する。また、互いの意見を受容しながらも本音と議論がある学習活動を取り入れ、豊かな心の育成につなげる。	48%	48%	4%	0%
5	小中ブロックで取り組んできた挨拶運動の在り方を工夫し、児童が自分から挨拶する習慣と態度の定着を目指す。	27%	64%	9%	0%
6	アンケート調査を通して体育科における得意と苦手把握する。その上で運動委員会が企画する集会によって、実態に適した運動の機会を定期的に提供する。	27%	64%	9%	0%
7	早寝・早起き・朝御飯を実現に向けた取り組みとして、今年度は「朝食欠食率2%（現状6%）」を目指し、学校保健委員会を中心とした食育指導を充実させる。	40%	55%	5%	0%
8	地域学校協働活動本部との連携を密にし、地域の材や人材をさらに活用した教育課程の工夫・改善を図りながら、子供たちが価値ある体験ができる学習環境作りに努める。	48%	48%	4%	0%
9	学校運営協議会でのやり取りを生かした教育課程の改善を行う。今年度は、自分から挨拶する児童の育成に注力していく。	33%	64%	3%	0%
10	全職員が、いじめを「しない、させない、許さない」という姿勢で、R6年度の生活状況調査での「いじめを許さない」という回答率100%を目指す。	61%	33%	6%	0%

11	鋭敏ないじめリスク察知と迅速ないじめ防止対策委員会の立ち上げで情報共有をし、チームで対応する。	73%	27%	0%	0%
12	横浜プログラムやいじめ防止研修を実施し、未然防止の風土を強化する。	60%	40%	0%	0%
13	ミドルリーダーの育成をすべく、積極的に各部署の責任者として登用する。支え役として、これまで該当する役を担ってきた職員を充てる等、サポート面も充実させる。	33%	52%	15%	0%
14	40分授業実施に伴う、放課後時間増を生かした教材研究の時間を常時設定することで、授業力の向上を体感できる機会を多く設ける。	45%	43%	12%	0%